

## 議事録

1. 件名：「令和元年度 衝撃荷重に対する機器耐力試験」に係る打合せ
2. 日時： 令和2年2月21日(金) 13:30～16:00
3. 場所： 原子力規制庁 16階 会議室
4. 出席者： 原子力規制庁  
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門  
大橋首席技術研究調査官、日比野統括技術研究調査官、石田技術計画専門職、  
東技術研究調査官、田岡技術研究調査官  
  
東芝エネルギーシステムズ株式会社  
原子力事業統括部 原子力プラント設計部 主査 他4名
5. 要旨：  
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門では、安全上重要な機器の衝撃荷重に対する耐力を適切に評価する手法を検討するための安全研究を平成29年度から令和2年度にかけて計画し、実施している。  
当部門では、本安全研究の一環として、東芝エネルギーシステムズ株式会社と請負契約を締結し、「令和元年度 衝撃荷重に対する機器耐力試験」事業を実施している。  
本打合せでは、当事業に係る第6回打合せを実施した。  
当事業で実施した電気品(高圧接地形計器用変圧器)を対象にした衝撃耐力試験の内容を報告書案について、第5回打合わせの確認事項(目次項目、記載方針等)の反映状況を確認した。本打合せにおいて、東芝エネルギーシステムズ株式会社より試験結果の分析について報告され、報告書案にその内容を記載することとした。また、第2回技術検討会を予定通り3月2日に開催し、同検討会で当事業の成果及び報告書案について有識者から意見を頂戴することとした。
6. その他  
なし